

障がい福祉サービス

佐藤 友子

Aさんと出会って8年程になるでしょうか。

「訪問するといつも気持ちがやすらぎます。」

初めて家に行く時に、先輩ヘルパーさんがそんな風に言っていたのを思い出しました。週に3回程の訪問ですが、訪問するまでモヤモヤした気持ちがあっても、帰る頃には霧が晴れたようにやすらいだ気持ちになれる気がします。私が訪問を始めて何年も落ち着いた症状が続いていましたが、昨年くらいから色々と問題が起こり、つらい表情をされることも多くなりました。痛みを取り除いてあげることはできないけれど、日々関わる中で共に喜んだり悲しんだり気持ちを共有していきたいという思いです。言葉かけの声のトーンや触れる指先まで常に思いやりの気持ちで接していくことで、それがAさんにも伝わるといいのですが。

今年の1月からサービス提供責任者として事務所に勤務することになり、半年が過ぎようとしています。提供責任者としての立場や仕事の内容などいつも先輩方に丁寧に教えてもらっています。

毎日、新しい発見があり何をするにも時間がかかるので緊張していることも多くありますが、困っている時にすぐに助けてくれるやすらぎの人たちやヘルパーさん、長年行っている利用者さんに日々癒されながら、頑張っていけています。いつか頼ってもらえる存在になれるといいですが・・・。